

## 【令和3年度 多摩区 研究経過報告】

### 1. 研究主題 「子どもたちの安全・安心のための保健室経営」

～自分を大切にできる子どもに育てる～

### 2. 研究経過

子どもの実態を探る中で「自分のからだに興味関心がない」「自分のからだについて知らない」「自分の状態を説明できない、知識・経験をほかの人に伝えられない」という3つの課題が見えてきた。

これらの課題は、学習指導要領の3つの柱「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」をバランスよく育むことで解決することができ、さらには将来にわたって自分を大切にできる子どもの育成を目指せると考えた。

そこで、3つの柱を意識した保健室経営のために「実践の記録」を作成し、生活習慣、心のケア、危機予測・危険回避の3つのグループに分かれて計画・実践・検討を行ってきた。

- 4 月 研究主題、研究内容、研究の進め方について確認
- 5 月 各グループで年間計画立て、グループ毎の実践内容の報告・検討
- 6 月 グループ毎の実践内容の報告・検討、全体共有
- 7 月 グループ毎の実践内容の報告・検討、全体共有
- 8 月 施設見学中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より今年度は中止
- 9 月 グループ毎の実践内容の報告・検討、全体共有
- 10月 講演会・研修会「養護教諭が活用できるGIGA端末の基本操作について」  
講師：川崎市立旭町小学校 校長 青木あゆ子 先生
- 11月 研究内容、研究の進め方について再確認
- 12月 実践の記録を全体で共有
- 2 月 来年度の実践の検討
- 3 月 今年度の研究のまとめと来年度の方向性に向けての確認

### 3. 今後の課題

来年度も引き続き「実践の記録」を活用した保健室経営を通して、自分を大切にできる子どもの育成を目指す。今年度グループで行った実践を全体で深め、どの学校でも活用できる形にする。また、3グループが相互に影響し合うような実践も検討する。